浦和東部地区元気アップネットワーク

参加無料

みんなの学校開校式・記念ゼミ
「地域で暮らす・地域を楽しむ」

私たちは、地域で幸せに暮らし続けたいと思い、
地域で学び合い、教え合う、
「みんなの学校」を始めることにしました。
年齢や職業に関わらず、
地域に関心がある方、地域を楽しみたい方、
地域で仲間を作りたい方、地域で働きたい方、
素敵なお二人のお話しを聞きにきてください。

特別講師

てらこや新都心代表　大場明美さん

ヘルシーカフェのら・BABA ラボ大家　小峰弘明さん

- 開校のあいさつ
- 記念ゼミ
  - 大場明美さん
  - 小峰弘明さん
- みんなの学校の説明
- どんなゼミがあるといいか、みんなで話し合います

４月１日（日）
１０時～１２時
南箇公民館
（体育室）

主催：浦和東部地区元気アップネットワーク　みんなの学校運営委員会
電話：048-813-7710　ＨＰ：https://genkiupnw.webu.jp/ Facebook

みんなの学校　「共に楽しく、学び合う」

【背景】私たちの住む地域は、今でも人口が増えており、子どもも、高齢者もとても多い地域です。文教都市で住みやすい地域であると言われており、引っ越してきてよかったという声も多く聞こえてきます。

しかし、近年、近隣同士の交流が著しく減少し、独居老人も増える中、将来が不安だという声が多く聞こえるようになってきました。

【目的】私たちは、地域の誰もが安心して過ごせる、つながりや優しさを感じる、住んでよかったと誰もが思える地域づくりを目指して、「みんなの学校」をつくろうと考えました。

【したいこと】住んでいるまちをキャンパスにして、こんなことをしていきます

みんなの教室：一緒に調べものをしたり、教え合ったりする学びの場です

みんなのサークル：好きなテーマで自主的なサークルをつくり活動します。

みんなの学校行事（レクリエーション・あそび場）：イベントや発表会を開きます

みんなの環（ネットワーク）づくり：地域のいろいろな団体と協力していきます

■特別講師紹介■

「てらこや新都心」：http://terakoya-labo.org/

子どもたちや、子育て世代、地域の高齢者などの地域の居場所作りを通じて、みんながつながり安心して暮らせる社会作りを目指して 2014 年にオープン。

代表の大場さんは、「さいたま新都心に父が残してくれた築 50 年の古い家をどうしたら地域の方々に喜んで頂けるのか…。これからの子供達が自分で考えて行動する、そして育てるお母さん達が何より生き生きと楽しく暮らせること…安心と信頼、その中でお互いが成長していける、ほっこり心温まる場所作りをめざしています」と話す。

「ヘルシーカフェのら」：https://healthy-cafe-nora.jimdo.com/

「食」を切り口にして、高齢者のいきがい支援から、女性の起業や学習支援、子育て家庭の支援、若者の就業支援、地域のコミュニティづくりの支援まで幅広い機能を持つ地域の居場所をつくることを目的に 2009 年 11 月南区鹿手袋に誕生。

「BABA ラボ」：https://www.baba-lab.net/

「100 歳になっても、わたしらしくはたらき、いきいきと暮らしつづけられる社会」を目指し、合同会社を 2011 年に設立し種々の事業に取り組む。

大家の小峰さん：現役県庁職員。上記の活動に実家を貸し出し支援するにとどまらず、自らも七輪の侍など、多様な取組を展開。

浦和東部地区元気アップネットワーク　https://genkiupnw.webu.jp/

2011 年（H23）12 月に包括支援センター・スマイルハウス浦和と浦和スポーツクラブがシニアの健康づくりのための話し合いを開催。翌 2012 年、地域のボランティアの方々や事業所に声かけをして話し合いを重ね、2013 年 2 月に元気アップネットワークを発足。

領家公民館を中心に開催する元気アップサロンは通算で 200 回以上、延べ参加人数 5000 人を超える。このほか、「住んで良かった地域づくり」を目指し、ワークショップ「つながろう」や「地域のお宝さがし」を開催し、地域の様々な活動の連携に取組む。

平成 29 年度は、「みんなの健康フェア」を駒場体育館で開催。

（事務局）スマイルハウス浦和　電話　048-813-7710